

新聞書き方講座を受けて

聞、前は取材の仕事は、もちろん、新聞の書き方のポイントなど全然わからなくて、今までの書いた新聞は、ほとんど消えて、書いていたのも、今日の講座を機に、トライやる。ウーゴの新聞は、毎日仕上げたいです。

三好さんは、取材をやる前に、ぶぐら、質問を決めておく、と、いいと言っていたので、自前に自分の中で聞いておきたい質問、又トクを決めおきました。

取材が、おつた場合、見出しを考えたいです。

見出し、対しての取材は、重要部分をとりだすことを聞かされたので、重要部分をしっかりとついで出すようにしたいです。

取材から、新聞完成まで、相手に関心を持ちたいな、と思ってる。そして、実際今日、日の前で取材を見せたいので、その方法を聞いて、トライやる。ウーゴを頑張りたいです。

新聞書き方講座を受けて

私は、新聞書き方講座を受けて、新聞は 5W1H を使って書く事です。いつ (WHEN)、どこで (WHERE) だれが (WHO)、何を (WHAT)、なぜ (WHY)、どのように (How) を使って書き、出来事を分かりやすく伝えられるようにする事が分かりました。そして、逆三角形を使って一番大切な事を最初に書いて、その後は大切な順番に文章で説明するようになりました。

レイアウトは、メリハリ・バランスのあるようにし、トップが大きく見えるように工夫して、大きな見出しを右の方に置き、ヘッの中に5行の目出っことを書いてから良いと分かりました。見出して興味を引いたり、喜びを自分の言葉で書いたり、数字などを具体的に書いたり、字の大きさ・色・形を場所によって変えたりすると良いと分かりました。

トライ・ヤル・ウェアの新聞を書くときや、その他でもまた新聞を書く事があると思うので、そのときは、教えてもらった事を思い出してくわしく、興味を引く事のできる新聞を書けるようにしたいと思っております。

新聞書き方講座を受けて

新聞書き方講座を受けて
私は、新聞の書き方が
わからなかったのて、新聞
記者の人が分かり
やすく、くわしく教えて
くれたのて、新聞が
上手に書けるじしんが
持てる気がしました。
メモの取とり方も分から
なかったのて、それも教
えてくれたのて、上手に
メモを取れるように、
がんばりたいたいと思いま
す。新聞のレイアウトの
ヒントも最初は、ぜんぜん
わからなかったけど、それ
もくわしく分かりやすく教
えてくれたり、他にも分
からないことも教えてく
れてくれたおかげで上手に新聞

書ける気がします。

2年 組

番 名前()

私は、もともとあまり新聞が好きではなくて、読むことも全然なかったけれど今日の「新聞書き方講座」を受けて新聞を日頃から書いている方やインタビューをしている方は、色々な工夫をしていることを知りました。

そして、新聞の記事に間違えがあると信用を失ってしまったり、誤解をうんでしまうこともあるので、とても重要で責任重大な仕事だということを改めて知りました。

私は、最初はなぜ朝の記事に昨夜の11時や、夜中の12時、1時に起こった事件や事故やニュースを書けるのかがとても不思議でした。

でも、今日の話を聞いて締め切り10分前でも記事の作りを変えてそのニュースを入れたりもする、ということも知りました。

私は、今日の講座を受けたことで知ったことをいかして次にトライやる・ウィークに行く現1年生へ伝えられる記事を書けるようにしていきたいと思いました。

とてもおもしろかったです。

理由は、いつもあまり新聞を読まないのですが、

どのような工夫がされていて、どのように新聞を作っているのかということを知って新聞に興味を持ちました。

これからトライやる・ワークが始まって取材をさせてもらうときに5W1Hなどを意識した新聞づくりをしたいです。

新聞をつくるうえで大切なこと、どんなところに写真をおくとよいのかを学ぶことができました。

ある程度下調べをしたり、質問の内容をある程度決めておいてから本番に挑もうと思います。

明日からでも新聞を読んで、「ここはこんな工夫がされているんだなあ」とか、「こうするときれいに見えるんだなあ」など、自分が「作ることも頭に入れて新聞づくりに挑戦しよう」と思います。

新聞書き方講座を受けて

トライやる・ウィークで得た知識をどう新聞に表現するといったのが悩んでいたのが、今回の新聞書き方講座でインタビューの仕方から記事の書き方まで教えていただき、よく分かりました。

私は下調べをする際、ほぼ新聞の下調べをして、まよ...で気を付けようと思...ました。

実際にインタビューをする時は、相手にしつこいと思われな...程度に具体的に聞くと思...ます。

また、トライやる・ウィーク中も新聞を書く時も、あきらめず、最後まで丁寧にしようと思...ました。

新聞書き方講座を受けて

今日、講座を受けて、色々分かったことがたくさん
ありました。インタビューのしかたについては、聞き
上手になり、質問は、3個ほど考えておいたり、
相手のリズムに合わせて、気をつけることが、
あって、メモのとり方にも、工夫があったので、おこ
しなりました。それから、記事の書き方にも色々あって、
見出しをつくらせたり、字の書き方を変えたり、文章
をまとめるコツがありました。レポートの仕方にも、
新聞を読みやすくするために、やり方が、
色々ありました。自分も、写真を撮るときは、相手に
確認したり、いろんな角度から撮りたいたいと思
いました。そして、新聞記者の方が、森永先生に
インタビューするのを見て、自分のこれからやること
は、深く掘り下げて、さらに質問してたり、10分という
短い間で、インタビューの記事を、作っていたので、
おこしなりました。自分も今日聞いた話を活かす
るように、頑張りたいと思います。

僕はこの新聞書き方講座を受けてすくなく今日知ったことでもいはい申るし、すくなく勉強になり学べることでできました。その機会があたおかげで新聞に少し興味をもちました。僕が思う新聞の良いところは事件、事故、政治、経済から文化、スポーツまであらゆる分野の情報が網羅(もう)され、その一つ一つの記事が複数の目による厳しいチェックを経て世に出ている、信頼性の高いメディアであることだと思ひました。新聞を学校や家庭での学習に活用することで、社会への関心を高め、自分として考えを深めることにつながると思ひます。僕は新聞を生み出した人は本当にすくなく実感しています。たった100分の短い貴重な時間でこんなにも新聞のすくなく書き方が分かったので、おいそかし中久保北中学校に来て来たすくなく感謝という気持ちで心がいはいでした。また、家でも新聞を読んで疑問に思たことなどで、みんなの知らない新たな発見を見つけていきたいと思ひました。

新聞書き方講座を受けて

新聞書き方講座を受けて、新聞には、さまざまな工夫が凝らされているのだと感じました。新聞は開いて、見出しを見るだけで、その日の内容が少しづつわかるので、たくさんの技術と工夫があるのだと感じました。インタビューの時でも、話を聞かせる工夫が凝らされています。話すスピードと書くスピードは全然違っていて、早くしゃべるといけなから、インタビューだけでたくさんの情報があつきます。他にも、漢字腹字があつたので、信頼がたつと、すごくたのしみだと思いました。新聞を書くポイントを知ることが、本当に面白いです。見出しを変えるだけで、すごく新聞が、全然変わります。そのほか、7日の記事を加えて、自分も、見やすい新聞を作れるようになりたいです。

新聞書き方講座を受けて

私は新聞書き方講座を受けて、どうすれば新聞を上手に書けるのかを知ることができた。

特に大切だと感じたのは、「見出しで興味関心を引く」、「喜びを自分の言葉で書く」、「数字など、具体的に書く」、「字の大きさ・色・形も工夫」です。これらを上手にできれば良い新聞が書けると特に感じたからです。

トライやる・ワークの出来事などを新聞として書いた後も、何かの出来事などを書くときがア子ののではないかと思います。なので、そういうときにも参考にしたいと思います。

今回学んだことをしっかりと覚えておいて、今後に役立てたいです。

新聞書き方講座を受けて

私は、新聞書き方講座を受けて、

いろんなことを知りました。

メモの仕方、写真のとりかた、新聞
の書きかた、全部わかりました。

インタビュー - するのには、少し

むづかしいそうだけど、他の人

たちと協力したら、インタビュー

したっていい。

この新聞をつくらせるように

がんばります。

今回新聞書き方講座を受けて僕は新聞
 員に対する見方がけっこう変わりました。
 新聞を作るときはICレコーダーを
 使う、と思っていたのですが実
 際はあまり使わないということがわ
 かっておどろきました。自分はあまり
 覚えるとかが苦手だからですだから
 ICレコーダーに頼ると思いました。
 他には取材される相手に対して
 の行方重視です。話しているときは相
 手をいつなどの行方をしていいるのも
 わかりました他にはグループなど
 に話しているときに話がつまったりしてい
 るとそのグループのリーダーに
 目かけてもらうことですね

新聞書き方講座を受けて

私は、今日、新聞の「ヘリ」など、新聞の場所の
名前などがわかるのが分かりました。

良い写真の撮り方は、動きのある写真も撮る。撮り
たい物を中心ではなく、縄と縄の交わるところに映して撮るな
ど、たくさんのコツを知ることができました。

他にも、1行で書く文字の数を決めるや、文字の色、形
大きさを工夫して読みたいたいと思えるような見ため、見出し
をつける、内容にあつた写真、イラストをつけるなど、たくさ
んの新聞の書き方を学ぶことができました。

これからは、今日学んだ書き方を意識して新聞
を作りたいです。また、トライやる・ウィークでお世
話になる事業所では、敬意を持ち、相手の気持ち
を考えて行動していきたいと思えます。

新聞書き方講座を受けて

私は新聞書き方講座を受けて驚いたことは2つ

あります。1つ目は、下調べをしっかりと行うこと

です。私は取材の前はどのくらいまで調べた

その後記事が書かれた時、遠くまで行くと思

っていた。でもその記事を読んで、質問の

数に比べて答の数が少ないので、調査は

素直に向かっている、原因はよく分かる

自分では思っていたよりも、記事が読者のため

に書かれていると感じました。2つ目は、記事が

速く、下の15分程度で、記事1本を

1冊書くことが、本当にできると思いました。

また、学んだことを活かして、記事を書く

楽しさや、書く楽しさを伝えたい

記事を書く、簡単なことなどです。記事

の役割がある、見出しは具体的な数字を

用いて書くことで、4分の1程度は見出し

の文章は読んでもらいます。

今日学んだことを、今後の新聞

の新聞を書く際に活かしたいと思

っています。

新聞書き方講座を受けて

今日、学んだことは写真の撮り方
などでも写真を撮るときはアッパレして
遠ざけたりして撮るといふことが分かりました。
インタビューをするときはインタビューする
内容を3つくらいにしほ"ラインインタビューする
ときはあらかじめ調べ調べておくことが
大事だと初めて知りました。

ほくは今日の新聞書き方講座を受けて
インタビューの仕方はこんなにいろんな
テクニックがあるんだということがい分かりまし
た。

今日僕がいこの講座で学んだことは
まず、インタビュー前にはあらかじめ
下調べをしておくこととそれを
完璧にしておかないということです。

2つめは段取りを決めすぎず、臨機
応変に質問することと、質問の柱を

3つほど決めておき、5W1Hを意
識することがい大事だとい分かりました。

今回の講座をしっかりとライやるに違か
せたらいいなと思いました。

今日、新聞書き方講座を受けて、私は、この
 学習をするまで、新聞の見出しとか書き方、
 とか、だけが、正直大事だと思っ^ていたけど、
 新聞の製作以外にも、インタビューする
 時の、下調べ、正確さなのも大事だとい
 うことが分かりました。インタビューする時
 に、名前を聞く時に、漢字が分からなかつた
 り、難しい名前であまり分からない時は、
 相手に書いてもらったり、ふりがな^をふ^つた
 りすると良いということも分かりました。
 そして、相手にリズムを合わせたり、共感、
 自分も楽しみ、インタビューをしている
 ので、自分ばかりしゃべらず、聞き上手
 になることが大セコということも分か
 りました。後、新聞の製作も、字の大きさ、
 色、形など「電車でのりました」を「電車でゆら
 ぬながら〜」など自分の言葉で言いかえてみ
 ると、もっと良い新聞になるということが
 分かりました。

新聞書き方講座を受けて

新聞を書く時に僕はどうしてなどの単純なことを言
はいいからと思えばいいが、新聞書き方講座を受け
て5W1Hというニュースの要素というものを初めてし
りました。

インタビューをする時には、1. 下調べをする…完全には
しない、2. 段取りを決めずがないという2点がわか
りました。

具体的に聞く、変化を聞く、と比べて聞くという
聞くことでまだこまかく意識しているんがなとすべ
いと思いました。

僕はわからないところがあっても知らずについてい
たが、これから知らずがわからずちゃんと聞きな
おしてほしいと思います。

新聞において、トップ、カブ、ハソ、コラム、その他な
どを大切なんがと知りました。

講座の時の新聞の見かたを教えるのがむずか
しくて僕は右にもわからないのに新聞記事を
書いている人はすごいなと思いました。

新聞書き方講座を受けて新聞の書き方を学ん
だのでそれをいかして新聞を書きたいと思はした。

新聞書き方講座を受けて

今日、たくさんの方を教えていただいて
自分が知らない細かいところまでいねい
に理解することができてよかったです。

見出しの役割や写真のとり方も
知ることができました。

このことを生かしてとらいやるウイークの
新聞も誰が見ても分かりやすい
字の大きさや字のいねいさに
気をつけて書いていこうと思え
ました。私は長い作文を書いたりする
ことが得意なので細かい部分にも
気を配って書こうと思います。

新聞書き方講座を受けて

僕は、新聞書き方講座を受けて、

僕は、新聞などをまったく見ないので、どうゆうふうに新聞を書いたらいいのかな、と思っていたけど今日聞いてわかりました。

新聞者の人たちは、写真を内容に合わせてとることもわかったし、メモは最初全部聞いてメモするのかと思っていたけど、重用なところだけをメモするのもわかったし、時間がないときは、個人個人にインタビューせずに、4人ぐらいでインタビュー（たほ）が時間が短かく終わったりするなどがわかりました。

メモの時に、重用だな、感動したなどの所に、マークなどを書いて、分かりやすくしているのが初め知りました。

新聞書き方講座を受けて

新聞の書き方を教えてもらって、新聞を書くのもとても大変だなと思いました。私は新聞を読まないのでどんな工夫をしているかわからなかったけど、いろんなことに気づけて新聞を書いているんだなと思いました。

なので、新聞を書くときはしっかりと考えて書いていきたいです。インタビューのしかたや写真のしかたも教えてもらったのでインタビューをメモするのにつかっていたいと思います。

新聞を書くときに教えてもらったことを意識して工夫していい新聞をつくりたいです。

新聞書き方講座を受けて

僕はしょうじきに言うとあの人がなんつ
言ってるのか分からなかったです。あと聞い
えたのが、たしか三角形になるように写真
をとるとか、あと、あの人が勝手に当てて
くるのがたまるかたです。あと、学んだ事
はテーマに沿った情報を採り込む的な事を
言いました。で、この話を聞いてほんのちとだけ
新聞に興味を持ちました。

新聞を書くために必要なのは、インタビュー
 - なじで集めた情報で、インタビューでは必要な
 情報も聞き出すために、5W1H、クローズドクエスチ
 ョンとオープンクエスションを交せて質問すること
 や段取りを完璧にしすぎないことなどが
 大切で、それを分かりやすいように、10数行
 にまとめることが大切だと学びました。
 僕は今日の講座を受けて、受け前
 は質問も7つ考えていて、スムーズに聞くことはわり
 考えていたけれど、確かにそれだと相手が話
 した重要なことを聞き逃すかもしれないので、ど
 うしても聞きたい質問を3つくらいにしぼって
 おこうと思いました。

今日のお話を聞いて、新聞1枚だけでもたくさんの工夫がされていることが分かりました。

文章の書き方や構成だけでなく、見出しの配置にも気を付けてつくっているのはすごいと思いました。写真なども、これまで真ん中に伝えたいものを置けばいいと思っていただけと少し端にずらした方がいい時もあるという事を初めて知りました。

私は普段新聞を読んだりすることはあまりないけど、機会があれば手に取って読んでみたいと思いました。今回の講座で教えてもらった知識を存分に生かしてドライヤーウィークの新聞をよりよいものにしていきます。

新聞書き方講座を受けて

私は、今日の新聞書き方講座を受けて、知らなかったことが分かったし、新聞をかきさいに大切なことをたくさん知ることが出来ました。

私は正直、普段から新聞を読んでいる...というわけではないので、どういふことを記者の人は気をつけているのかを考えたことが無かったです。見出しだけでも、どうすれば伝わりやすい見出しがかけられるかを工夫してすごいなと思いました。

文字のフォントとかを変えるだけでも、読む側からすると、丸いかんじの字なら、内容が全くつかめていなくても、素敵なことや、かわいいことなのかなーと想像出来たり、カクカクした字なら暗いかんじの内容かなというのがほとんどなく感じれるので面白いなと思いました。

印象に残ったことは、今回来てくださった記者さんがインタビューを先生にして、15分の短い休けい時間の間にものすごく分かつやすい、きれいにまとめられた記事を打ちあげたことです。

私は、いろいろな文とか、接続詞を必要以上に文に入れてしまって区切りのない文を書くせがあるの、あーというまに内容があかしく文がかけられる記者さんはすごいなあ...と感心しました。

私も、今日の新聞書き方講座を参考に、新聞や文、ポスターなどをかいていこうと思いました。新聞や文、ポスターはこれからは、かき機会が増えていくと思うので、何回も練習、経験して、自分の悪いくせを直して素敵なポスターなどをつくれるようになっていきたいです。

僕は、新聞の書き方講座を受けて、いろいろな事を学びましたが、その中でも特に、「なるほど」と思ったことを二つ紹介します。

まず、一つ目は「5W1Hはニュースの基本」ということです。なぜかという、僕は今までなんとなくでニュースを見たり、聞いたりしていましたが、今日学んで、実際にそうなのか、ニュースを考えながら見たいと思ったからです。

二つ目は、「インタビューのやり方について」です。インタビューは下調べなどいろいろなポイントがあり、実際に近くの人とやってみても難しかったからです。

トライやるでは、今日習ったいろいろなポイントを意識して、インタビュー・新聞作りをしたいです。